

# さがみはら産業振興ビジョン2025（案） に対する意見と市の考え方

募集期間 平成27年12月16日（水）から平成28年1月22日（金）まで

意見提出者数 3人

意見件数 3件

担当課 産業政策課 042-769-8237

No.	意見の内容	市の考え方
1	昨年10月にTPPが大筋合意され、日本経済のグローバル化は一層加速することが想定される。こうした現状を捉え、目指す姿を「世界に向けて」としているものと思うが、重点プロジェクトの説明の中でTPPに触れるべきではないか。	「世界に向けた販路開拓支援」など、重点プロジェクトではグローバル化を喫緊の課題と捉え、重点的に実施すべき取組として、TPPについても考慮して作成しておりますが、ご意見を踏まえ、本ビジョンへの表記を検討いたします。
2	建設業については、本市の現状が触れられているのみである。建設業への支援も重要であると考えますが、ビジョンに反映するべきではないか。	建設業を含む中小企業の支援につきましては、中小企業融資制度の活用や、受注機会の増大などに取り組んでおりますが、ご意見を踏まえ、本ビジョンへの表記を検討いたします。
3	相模原市内には、リニア中央新幹線の神奈川県駅のほか、鳥屋地区に関東車両基地が建設される予定である。 新幹線の車両基地は、これまでの事例にもあり、車両基地そのものが地域資源としての可能性があること、また、車両基地で働く新たな雇用の創出に加え、関連企業の進出による産業振興も期待できるポテンシャルを有した施設である。 このため、リニアを生かした経済・産業振興の中に、「関東車両基地の設置を契機に、新たな雇用や関連企業の進出に向けて必要な支援や取組みを進めていく」ことを位置づけるよう求める。	関東車両基地の設置は、新たな雇用や関連企業の進出に繋がる可能性があることから、ご意見を踏まえ、本ビジョンへの表記を検討いたします。